
赤 潮 注 意 報 (カレニア ミキモトイ)

鹿児島県水産技術開発センター
 令和 4 年 8 月 1 日

八代海赤潮注意報 No. 1

八代海でカレニア ミキモトイの着色域が確認されたので、本日付で赤潮注意報を発出します。

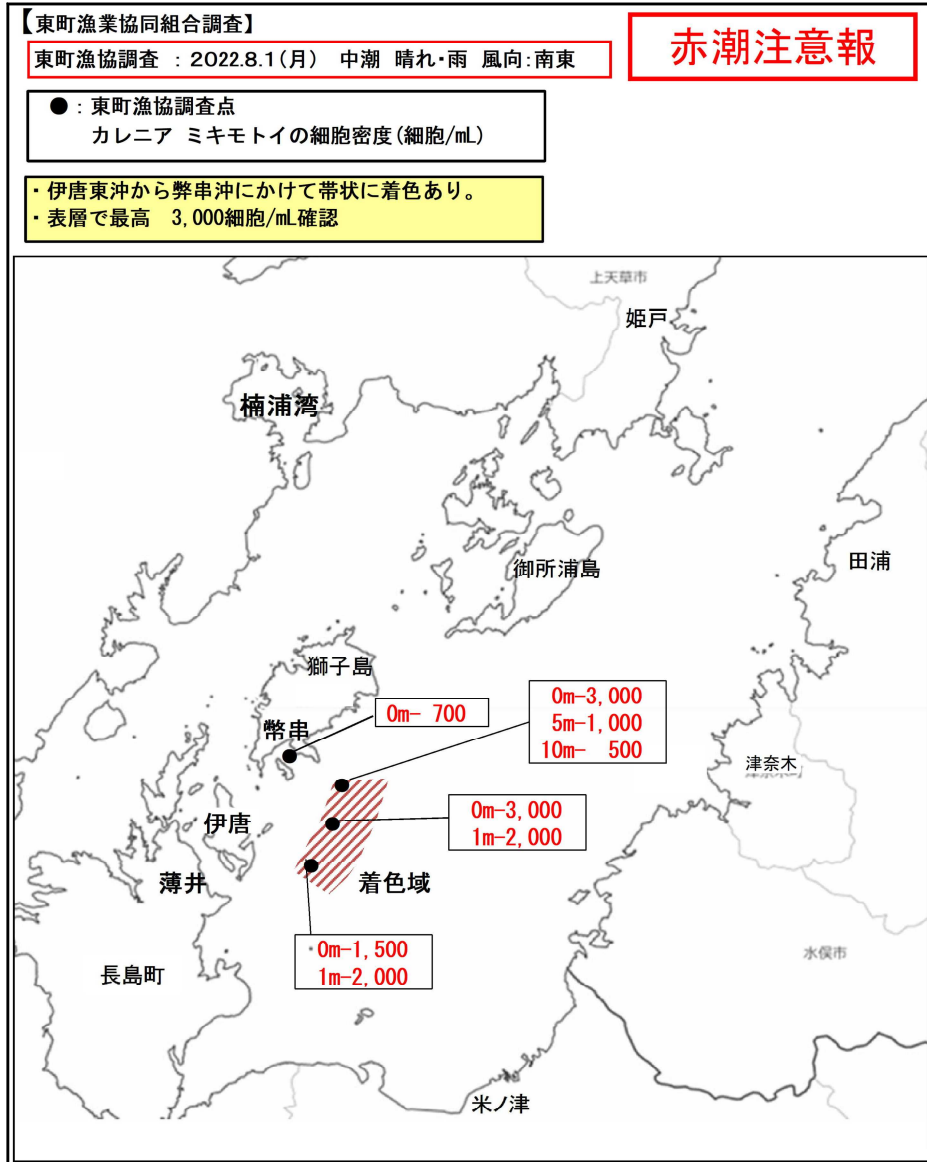
[1] 8月1日の東町漁業協同組合による調査結果

本日、東町漁協が実施した調査で、本種による帯状の着色域が伊唐東沖から幣串沖にかけて確認され、最高細胞密度は 3,000細胞/mLでした。

[2] 今後の赤潮発生の予想

現在、熊本県の調査でも本種が八代海の北部から中央部にかけて範囲で確認されていること、水温・塩分が概ね増殖に好適な環境にあることから、今後の状況によっては本種のさらなる増殖や、風向きや潮流によっては拡散・移動するおそれがあります。

各漁協・養殖業者などにおかれましては、漁場周辺の採水・検鏡により十分な監視をお願いします。
 また、海水の色や魚の状態に細心の注意を払うとともに、必要に応じて餌止めや避難方法の事前確認等の対策を実施してください。



※カレニア ミキモトイの特徴

- ・適水温10-30℃, 適塩分15-30
- ・魚毒性が強く、致死細胞密度は数千細胞/mL前後。魚介類（ブリ、タコ、貝類など）に被害を及ぼすおそれあり。

赤潮情報(携帯用)
 : <http://kagoshima.sui gi.jp/akashio/i/index.shtml>

赤潮情報(パソコン用)
 : <http://kagoshima.sui gi.jp/akashio/newHP/index.html>



(参考) 熊本県も八代海の赤潮に関する情報を発信していますので、下記HPを御参照ください。
<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>